

## ごあいさつ



理事長 井ヶ田 弘幸

いよいよ2018年度が始まります。保護者・指導者・連盟関係者の皆様には、日ごろより本連盟にご理解、ご協力をいただきまことにありがとうございます。この場を借りて厚く御礼申し上げます。私も、本年度より理事長という大役を仰せつかりました。非才の身ではありますが、皆様方のご支援を賜りつつ、この1年頑張っていきたいと考えています。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、本連盟も昨年度40周年を迎え、長い歴史を感じるとともに、さらなる飛躍を目指す時期にきています。東京オリンピックを間近にひかえ、日本のバスケットボール界全体の流れが大きく変化する中、ミニバスケットボール界の環境も大きく様変わりしてきています。登録や財務などの事務的変更から、マンツーマン推進という技術・戦術に関わる事項まで、数え上げればきりがありません。しかし、その中でも不変のものは、子どもたちが一生懸命競技に取り組む姿であり、そこから得られる感動なのではないでしょうか。私自身もミニバスケットボールと出会い、その後、人生の大半をバスケットボールの世界で過ごしてきました。子どもたちも今、ミニバスケットボールを通して様々な経験をしています。そして、喜びや悔しさを共有する仲間と出会い、その絆の中で大切なものをはぐくんでいってもらえればと考えています。

これからも本連盟は、チーム・保護者・指導者、そしてなにより子どもたちのために、より良い環境を提供し、様々な面を全力でサポートできる組織を目指していきたいと考えております。今後ともご支援の程、よろしくお願ひいたします。

平成30年4月